

■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの実態調査(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

1. 利用状況の把握

(1) 市営バス

○定期外利用者数の横ばい

- ・定期利用者は減少傾向にある。
- ・一方、定期外利用者数は横ばいにある。

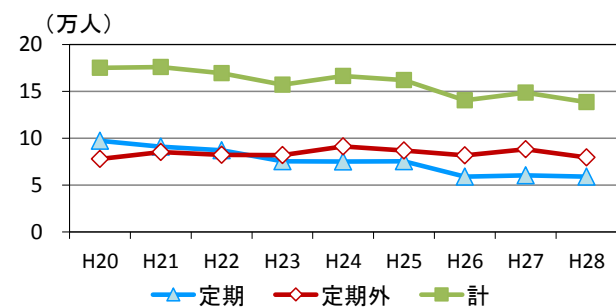


図1 市営バス利用者数の推移(スクールバス除く)

○運賃収入は増加傾向

- ・運賃収入は増加傾向にあり、平成28年度がこれまでの最高額である。

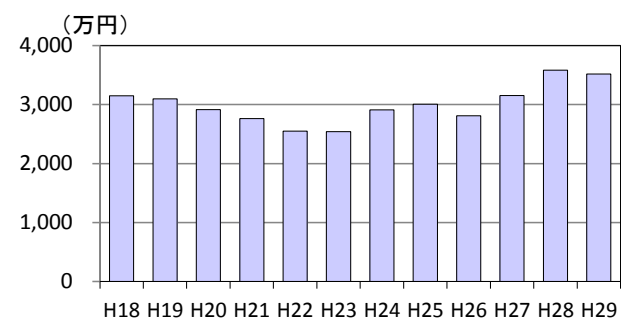


図2 市営バスの運賃収入の推移

○地域バランス

- ・日吉地域：利用の5割を占めていたが減少傾向にある。
- ・美山地域：利用の2割まで減少している。
- ・園部線・京北線：増加傾向にあり利用の5割を占める。

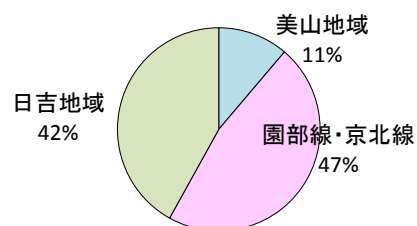


図3 市営バス利用者の割合【旧町別】

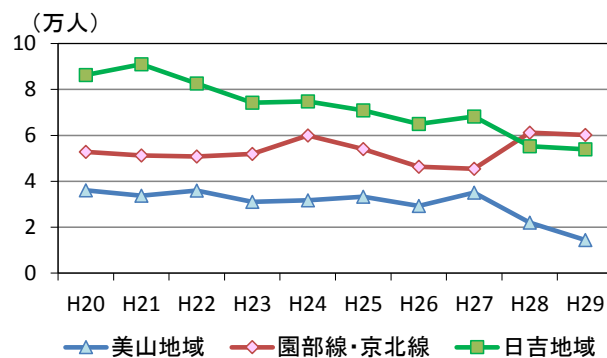


図4 市営バス利用者数の推移【旧町別】

2. 路線別の利用状況の把握〔乗車記録〕

【新規取組】

○平成29年8月から、路線別(便別・バス停別)の利用状況を把握

- ・これまで路線別(便別・バス停別)の利用状況を経年的に把握できていなかった。
- ・利用状況を継続的に把握して利用促進に活かすとともに、施策効果の検証を行うため、乗務員の乗車記録にて利用状況の把握を行っている。

南丹市営バス乗車記録

運行シフト	日吉 1番-1	年月日	平成30年 月 日()	運転手
第1便 世木線				
車番	日吉駅行			
停留所	時間	乗	降	
上谷	7:35			
中谷	7:37			
下谷	7:38			
小道津	7:41			
殿田中学校前	7:44			
日吉駅	7:45			
中央保育所	7:46			
計	-			
第2便 美山園部線				
車番	美山行			
停留所	時間	乗	降	
日吉駅	7:53			
殿田町	7:54			
教会前	7:55			
大町	7:56			
片野	7:57			
新し	7:58			
下又林	8:32			
又林	8:33			
花ノ木	8:34			
下平屋	8:35			
上平屋	8:36			
旧診療所前	8:37			
安掛	8:38			
学校前	8:39			
荒倉	8:43			
大内	8:44			
内久保	8:45			
上久保	8:45			
南	8:47			
北(かやぶき)	8:49			
定ヶ谷	8:50			
下中	8:51			
会館前	8:52			
知見口	8:52			
旧知見小学校前	8:53			
計	-			
板橋	11:11			
海老坂	11:12			
谷口	11:13			
原	11:14			
上佐々江	11:24			
北谷口	11:25			
佐々江	11:25			
中佐々江	11:26			
下佐々江	11:28			
市谷	11:29			
井上谷	11:30			
東谷	11:31			
殿谷	11:32			
診療所前	11:33			
四ツ谷	11:34			
五反田	11:35			
室	11:36			
吉野辺	11:37			
田原	11:39			
保育所前	11:40			
下殿村	11:41			
和田	11:41			

図7 乗務員の乗車記録例

- ・路線別・月別にみると、観光利用が多い美山園部線の利用が最も多く、2月の降雪時期をピークに秋～冬季の利用が多い。
- ・地元利用の多い五ヶ荘線や大野線、鶴ヶ岡線は月変動が小さい。
- ・デマンド便は、知見線以外のご利用がほとんどない。

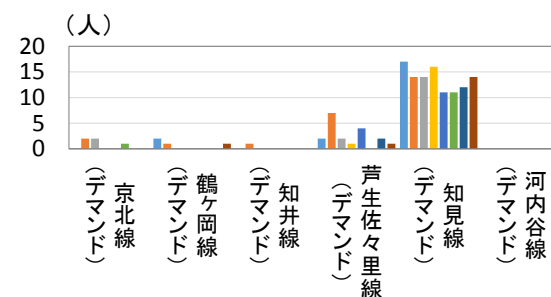
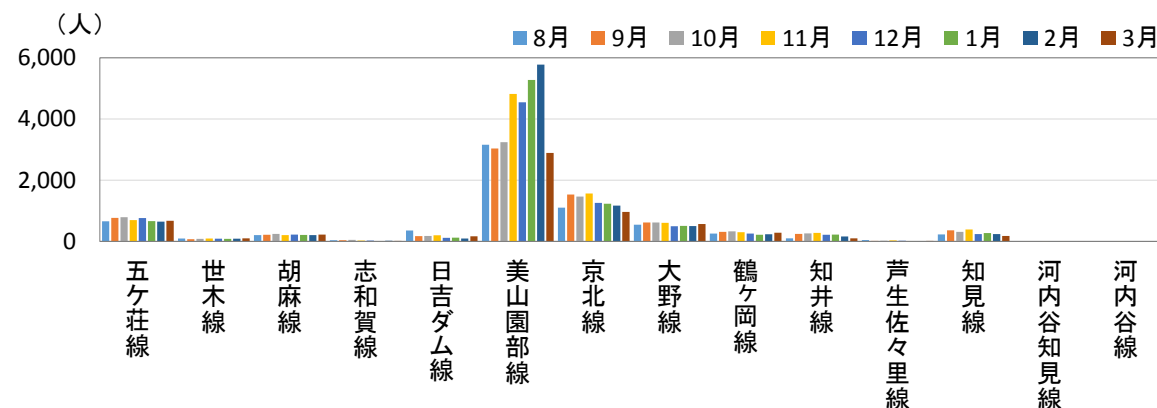


図8 路線別・月別の利用者数の推移

(2) デマンドバス

○日吉地域は大幅に増加、美山地域は横ばい

- ・日吉地域でも特に、中世木線、胡麻線での利用が多い。

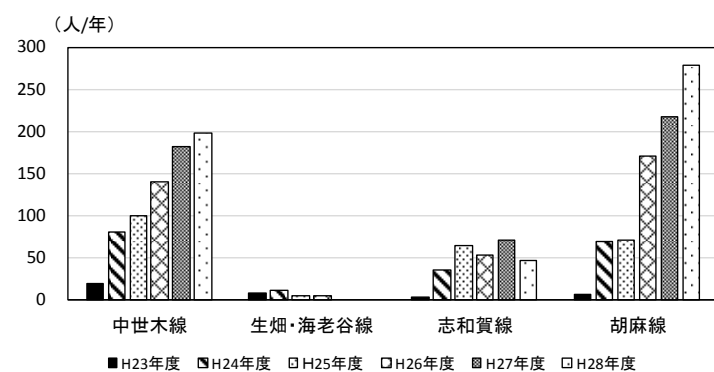


図5 デマンドバス利用者数の推移【日吉地域】

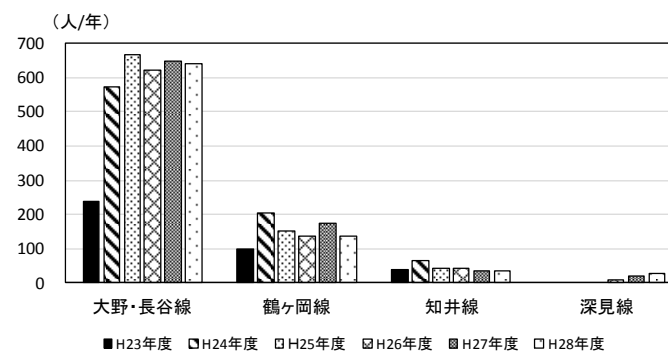


図6 デマンドバス利用者数の推移【美山地域】

■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの実態調査(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

3. 利用状況の把握〔実態調査の実施：美山園部線、五ヶ荘線〕

○調査の実施

- ・利用者数が多く観光客の利用もある美山園部線、運行区間が重複している五ヶ荘線において、実態調査を行った。
- ・5月14日(日), 15日(月)の2日。



図9 調査路線

【五ヶ荘線：平日】

方面	区間	時刻	利用者数	方面別計
上佐々江方面	日吉駅→上佐々江	06:35発	3	46
	日吉駅→上佐々江	07:53発	2	
	日吉駅→上佐々江	09:05発	0	
	日吉駅→上佐々江	11:00発	3	
	日吉駅→上佐々江	13:05発	1	
	日吉駅→上佐々江	15:00発	12	
	中央保育所前→上佐々江	15:58発	20	
	日吉駅→上佐々江	17:20発	4	
日吉駅→上佐々江	18:10発	1	54	
日吉駅方面	上佐々江→日吉駅	07:00発		10
	上佐々江→日吉駅	07:45発		34
	上佐々江→大学病院前	08:18発		3
	上佐々江→日吉駅	09:35発		2
	上佐々江→日吉駅	11:29発		2
	上佐々江→日吉駅	13:29発		0
	上佐々江→日吉駅	15:29発		2
	上佐々江→日吉駅	16:35発	1	
上佐々江→日吉駅	17:45発	0	54	
上佐々江→日吉駅	18:47発	0		
計			100	100

図10 五ヶ荘線(平日)の利用者数

○美山園部線は観光利用が多く往復利用、五ヶ荘線は地元利用

- ・美山園部線：利用者数は平日127名、休日72名、高校生の通学にも利用している。観光利用が多いことから、往復ともにバスを利用している。
- ・五ヶ荘線：利用者数は平日100名、地元利用が多く、小学生の通学にも利用している。往復で利用者数が異なる要因は、片道が家族の自動車送迎と考えられる。

【美山園部線：平日】

方面	区間	時刻	利用者数	方面別計
日吉駅・園部駅方面	和泉→園部駅	06:40発	7	54
	和泉→日吉駅	08:04発	6	
	知見口→日吉駅	09:56発	0	
	知見口→園部駅	12:01発	1	
	知見口→日吉駅	14:56発	17	
知見口方面	知見口→園部駅	16:56発	23	73
	園部駅→知見口	08:01発	23	
	日吉駅→知見口	09:05発	5	
	日吉駅→知見口	11:00発	16	
	園部駅→知見口	13:29発	8	
	日吉駅→知見口	16:00発	9	
	園部駅→知見口	18:13発	12	
計			127	127

【美山園部線：休日】

方面	区間	時刻	利用者数	方面別計
日吉駅・園部駅方面	自然文化村→日吉駅	07:47発	5	37
	自然文化村→日吉駅	12:00発	10	
	自然文化村→日吉駅	13:55発	15	
	自然文化村→日吉駅	16:55発	7	
自然文化村方面	日吉駅→自然文化村	09:05発	19	72
	日吉駅→自然文化村	11:00発	8	
	日吉駅→自然文化村	15:00発	6	
	日吉駅→自然文化村	18:00発	2	
計			72	72

図11 美山園部線(平日・休日)の利用者数

美山園部線 平日 日吉駅・園部駅 方面行

乗車	降車	宮脇	海老坂	吉野辺	和田	日吉駅	曾我谷口	園部高校前	園部駅	計
和泉		0	0	0	0	4	0	0	0	4
佐本橋		0	0	0	0	0	0	0	1	1
松ヶ瀬		0	0	0	0	0	0	1	0	1
北(かやぶきの里)		0	0	0	0	15	0	0	3	18
上平屋		2	0	0	1	5	2	0	10	20
花ノ木		0	0	1	0	0	0	0	0	1
宮脇			1	0	0	4	0	0	1	6
診療所前		0	0	0	0	1	0	0	0	1
和田		0	0	0		1	0	0	0	1
鶴ヶ岡		0	0	0	0	0	0	0	1	1
計		2	1	1	1	30	2	1	16	54

図12 美山園部線(平日)のバス停別の利用者数

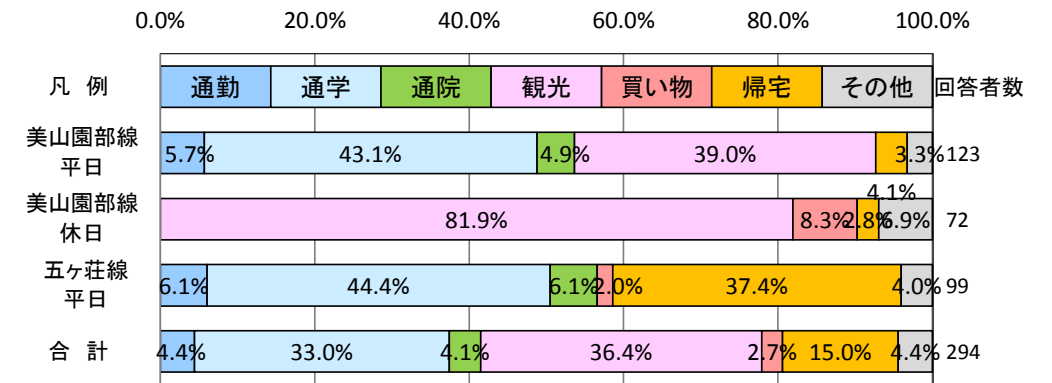


図13 バス利用の目的 ※無回答除く

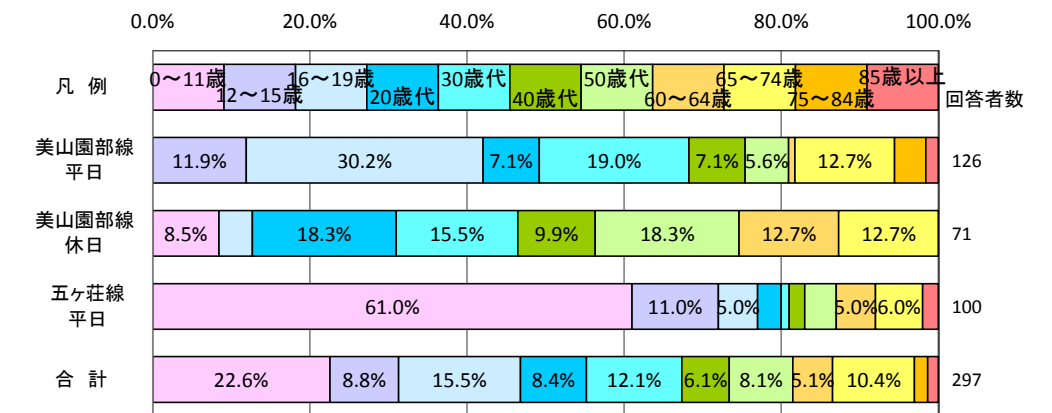


図14 バス利用者の年齢 ※無回答除く

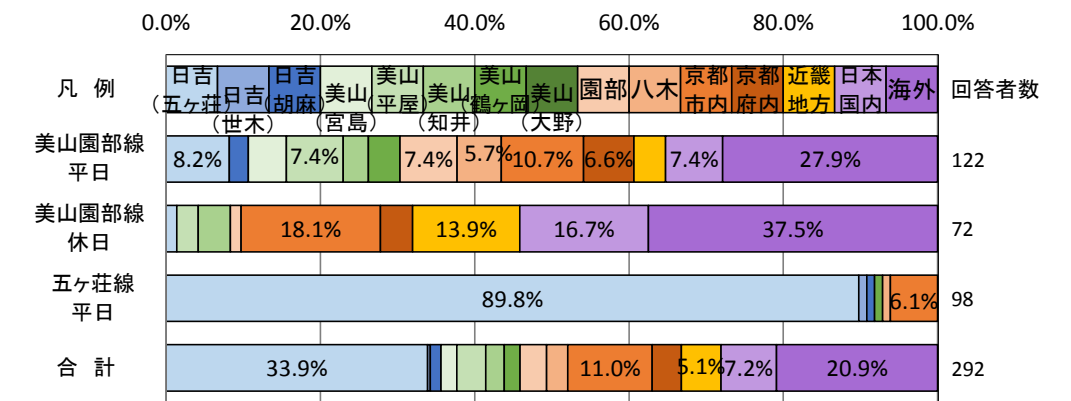


図15 バス利用者の居住地 ※無回答

南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの実態調査(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

4. 潜在的ニーズ調査〔沿線人口〕

○調査の実施

- ・延長が長い美山園部線の総人口が最も多いが、1 kmあたりの総人口は、人口が集中しているエリアを運行する胡麻線が最も多い。
- ・胡麻線沿線や志和賀線沿線では65歳以上の高齢者が増加傾向、五ヶ荘線沿線は75歳以上の高齢者が増加傾向、世木線、河内谷線、日吉ダム線沿線では、高齢者が減少傾向にあるなど、沿線により人口構造が異なる。

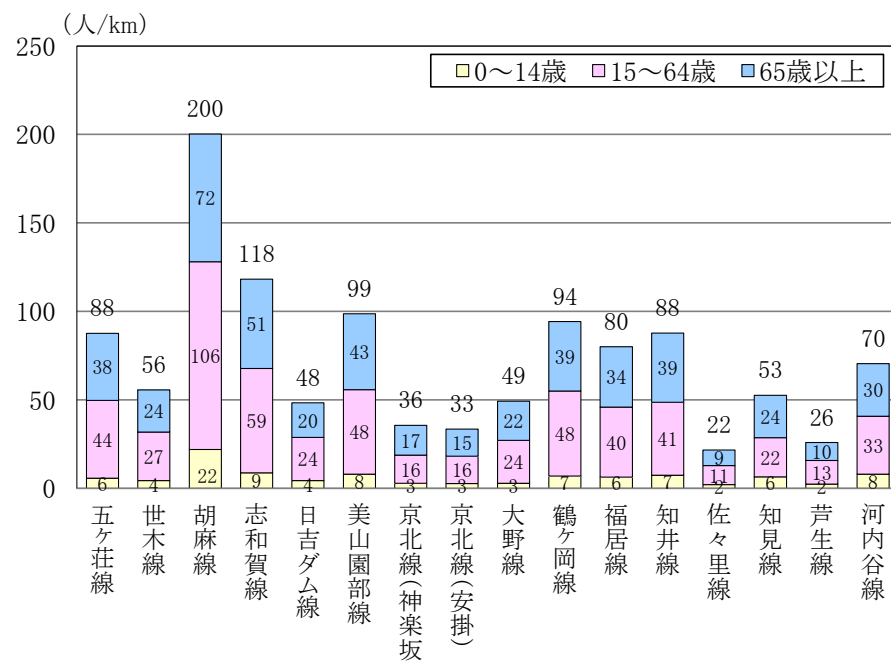


図16 路線別の沿線人口

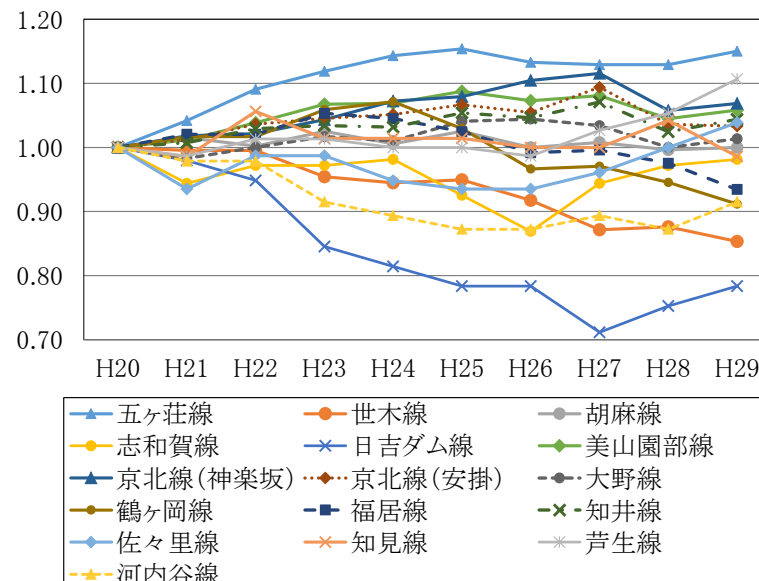
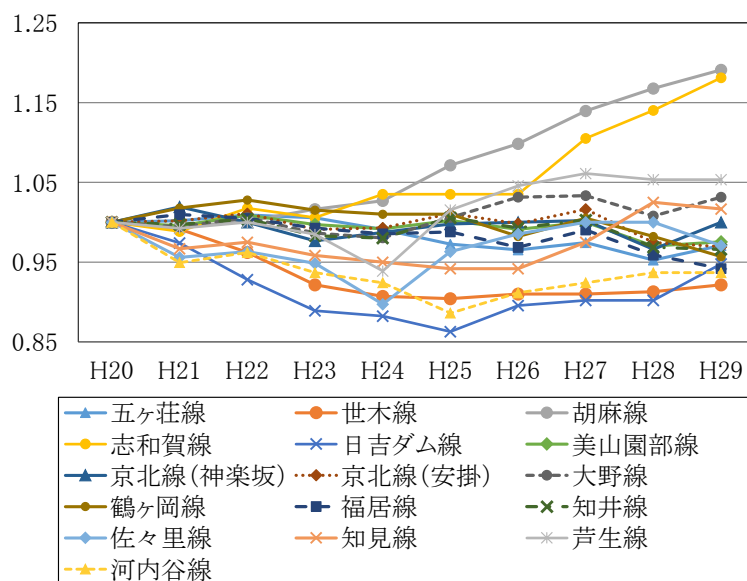


図17 高齢者人口(65歳以上)の推移(平成20年=1.00)

図18 高齢者人口(75歳以上)の推移(平成20年=1.00)

5. 潜在的ニーズ調査〔関係者ヒアリング〕

○明治国際医療大学

○明治国際医療大学通院者の利用

- ・患者の多くは自動車アクセスである。園部の方は、南丹病院への通院が多い。美山の方は、明治国際医療大学へ通院している。
- ・美山からのバス利用者は、美山園部線を利用し、日吉駅で乗り換えている。そのため、現在日吉駅止めとなっている路線を、大学病院まで延伸して引き込んでいただけると患者の支援となる。
- ・昼に帰れる便があると患者には良い。

○北桑田高校

○土曜日の利用

- ・土曜便の午後の京北線を1本増やしてほしい。土日も、午前に講習、午後には部活動等で生徒が通学する。土曜の13:51を逃せば、18:40までバスが無い。
- ・上佐々江での接続を改善してほしい。
- ・日吉駅から京北病院前までの直通便があれば何よりである。高校までの交通利便性が大きく向上するし、新入生徒募集にも効果的である。
- ・バス利用の生徒の定期代割引制度を実施できないか。

○交通事業者

○デマンドタクシーの周知強化

- ・デマンドタクシーの課題としては、住民に周知が徹底されていないことがあげられる。デマンドを理解していない方が多い。周知を徹底することで、新しい利用が期待できる。

○地域でのニーズ調査

- ・もう少し地域に入って、不便なことを住民にお聞きする必要がある。デマンドの沿線には、買い物する店舗がないため、駅や医療機関へ行くだけである。もっとニーズ把握することが必要である。

○バスとデマンドタクシーの連携

- ・バスとデマンドは一長一短であり、競合ではなく連携することで、更に便利にすることができる。運行ダイヤや運賃など連携してはどうか。

○バスの周知強化

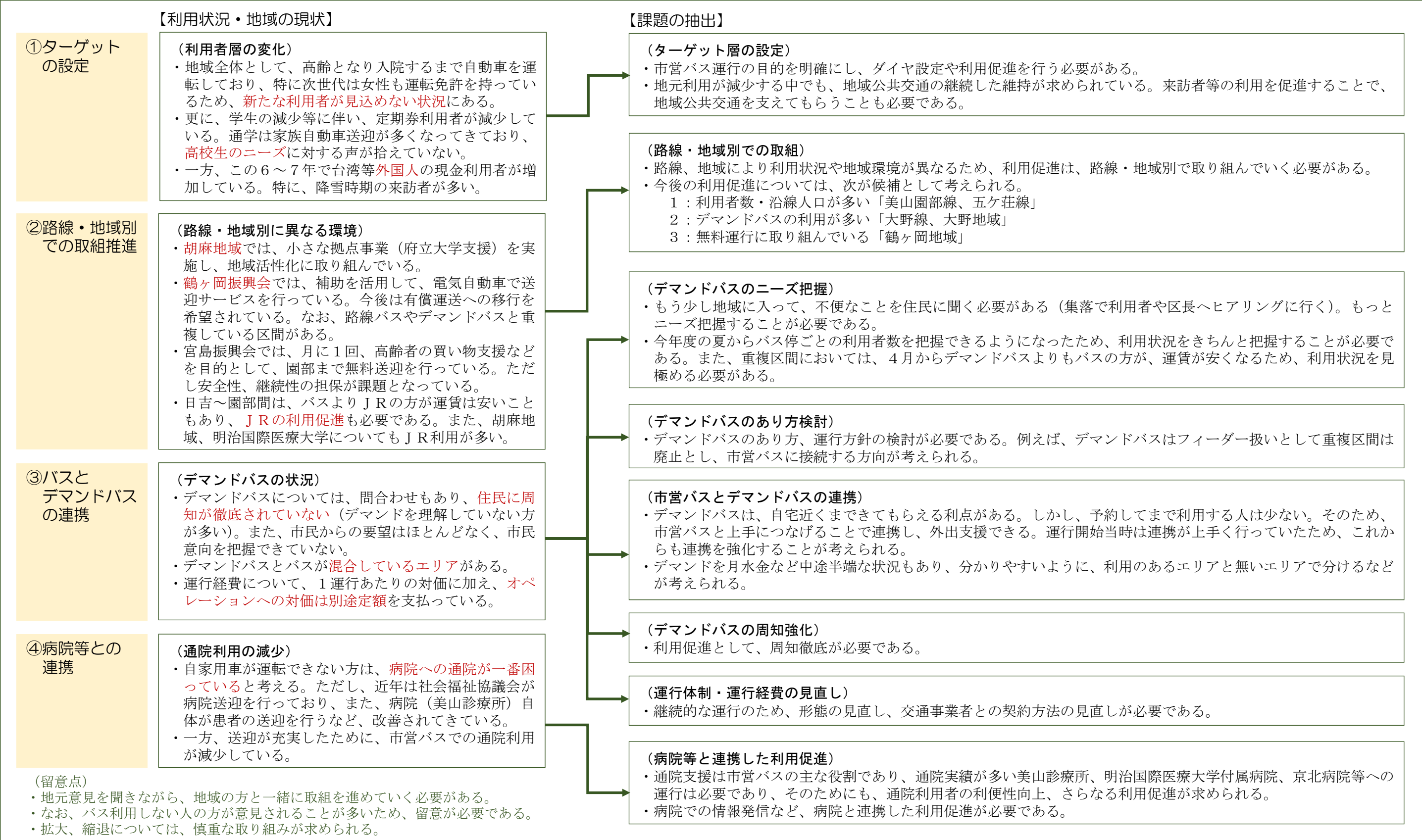
- ・市営バスは高齢者の利用が多いが、時刻表は字が小さすぎるため、とても見にくい。利用しやすくする必要がある。

○観光協会

- ・日吉駅から多くの方がバスをご利用になるが、運転手や駅員の案内で混乱等はない。園部駅は改札口とバス停が遠く、乗客への案内ができていない。
- ・日吉駅発美山行きが、9:05の次が11:00となるので、間に1本ほしい。
- ・バス車内で案内がないため観光客は不安である。日本語と英語でテロップを流して案内してほしい。

■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

1. 利用状況の分析、課題の抽出



■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

2. 改善点の検討、実施事業の検討

①公共交通のあり方検討

(公共交通の方向性)

- ・幹線は「路線バス」、支線は「デマンドバス」・「地域運行」でネットワークを形成する。(路線バスとデマンドバスは区間・エリアの重複なし)
- ・幹線の「路線バス」においては、次をコンセプトとして設定する。
 - ・分かりやすいパターンダイヤをめざす。
 - ・利用者の多い美山園部線を増便して強化する。
 - ・効率的な運用ができる場合は、統合するなど効率化を図る。(美山園部線と五ヶ荘線の重複を省くなど)
- ・「デマンドバス」と「地域運行」の峻別について、「地域運行」の意向を自ら示した地域には、インセンティブを付与する形で連携を図る。
- ・利用者の費用負担については、「デマンド>市営バス>地域運行」とする。
- ・なお、地域によっては、タクシー券の活用も視野に入れる。
- ・その他、将来的には、専用スクールバスを廃止し混乗することも考えられる。

(実施に向けた検討課題)

- ・「デマンドバス」の運行ルート、ダイヤ、運行形態の見直しが必要である。
- ・利用者がある限り公共交通の維持は必要であるが、利用者数が極端に少ない地域もあるため、曜日を限定することも考えられる。その場合は、必要な時間や曜日を十分にリサーチする必要がある。
- ・向山集落、肱谷集落、長谷集落、盛郷集落など、現状においてバスサービスがない地域について、今後要望があった場合、どこまで対応するか検討が必要である。
- ・「地域運行」については、地元が頑張っている地域にインセンティブを付与できるような仕組みが必要である。
- ・今後の検討にあたっては、一人当たりのコストを算出して比較するなどが考えられる。
- ・また、安全性、継続性の担保についても課題である。
- ・スクールバスについては、教育委員会等との調整、保護者の合意などが必要である。

②料金体系の改善

(料金体系に関する課題)

- ・利用する便によって乗継バス停が異なるため、同じバス停から同じバス停までの利用で、異なる運賃になる場合があるなど、分かり難い運賃体系である。
- ・乗継割引を実施しているが、対応バス停がいくつもあり、乗務員もおつりなどの収受が大変手間である。
- ・そのため、利用者には分かりやすい、乗務員には対応しやすい料金体系に変更する必要がある。

(検討の方向性)

- ・利用者増加のための運賃値下げではない＝現状利用者にコストを抑えて移動してもらうことが主目的である。(現状維持を目標としてはどうか、利用者増加のためには他の取組を実施する)
- ・地区で区分したゾーン制とする。(150円、300円、500円など)
- ・観光利用は変動するため、地元利用者をベースに検討を行う。市民と観光客で運賃設定を変える方向で検討する。その場合、許可証について、乗務員の負担、運用上の問題について検討が必要である。
- ・現在の利用状況より最高増減、最低増減、平均増減など把握し、最低運賃、上限運賃について検討を行う。
- ・1日乗車券は、観光客が利用することを想定する。
- ・一定条例に定める必要があるため、内容を精査し、ある程度自由度のある方法で検討を行う。
- ・料金体系の改善にあたっては、園部、八木地域の公共交通運賃についても、視野に入れておく必要がある。

改善点・実施事業検討のため乗務員ワークショップを開催



③ダイヤ、バス停名称の改善

- ・五ヶ荘線・美山園部線の利便性向上、運行の効率化(重複区間の解消、増便等)
- ・日吉駅での適切な乗換時間の設定
- ・周遊観光の促進のため、スプリングひよしへの経由便の増発
- ・京北病院への乗入(将来的には、京北病院の折り返し運行も可能となる)
- ・高校生の帰宅便の考慮
- ・施設名とバス停名の統一

④職場の環境改善

(知井事務所)

- ・事務所スペースの確保、休憩室の拡大、設備補強など環境改善
- #### (美山事務所)
- ・日曜日の電話転送など(日曜日には事務所に誰もいない時間帯が生じている)
 - ・休憩場所の仕切り設置など環境改善
- #### (今年度の実施事業)
- ・可能な範囲で簡易に実施できる内容から改善

⑤時刻表など案内の工夫

- ・分かりやすい時刻表の作成(運賃も含めて案内)
- ・集落ごとの時刻表の作成
- ・主要バス停での案内の工夫(北(美山かやぶきの里)など)
- ・登山客への案内：芦生線観光デマンドでの利用促進

⑥その他の取組、アイデア等

- ・高齢者の運転免許返納の推進
- ・市職員のバス利用促進(職員WSの開催、自動車通勤者の駐車場有料化、職員の市民バス取得の促進など)
- ・京北線：高校生デマンド運行(夏休みの部活動)
- ・フリー乗降区間の設定
- ・運休日の変更(年末・正月休みやお盆の期間のダイヤ検討)
- ・バス停の改善(照明設置、上屋設置、バス停の向き確認等)
- ・運行経路での走行環境の改善

■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

3. 事業の実施

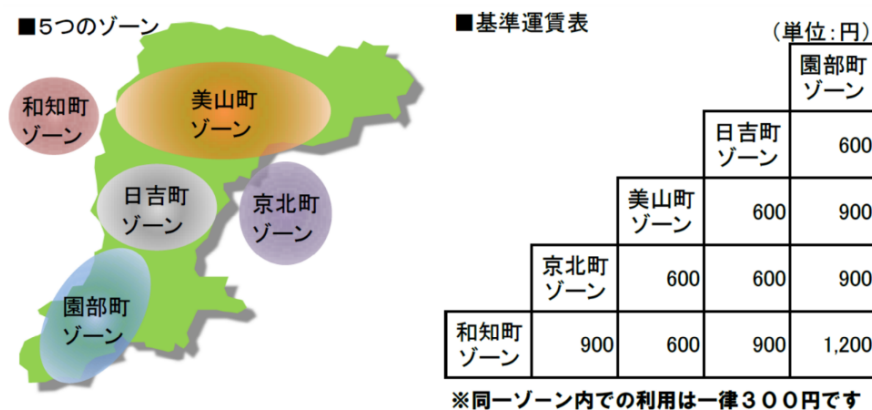
①ダイヤ改正

- 平成30年4月1日にダイヤ改正を実施(改正のポイント)
- 美山園部線と五ヶ荘線を統合することで、美山園部線の便数を拡充
 - ※平日の便数を2倍へ、土日の便数も1.5倍へ
 - 月曜日～金曜日 6往復から12往復
 - 土曜日 6往復から9往復
 - 日曜日 4往復から6往復
- 美山園部線において、覚えやすいパターンダイヤの採用(スクール利用便などを除く)
 - ※例：10:00発の次の便は11:00発など
- 平日の美山園部線の昼の便を日吉駅止から明治国際医療大学付属病院の玄関乗入に変更し、通院の利便性を向上
- 平日の京北線の一部を京北病院玄関口まで乗り入れるルートに変更し、通院の利便性を向上
- 日吉駅で鉄道との乗換時間の短縮
- 京北線と他路線の接続等を見直し、北桑田高校生の通学に配慮
 - ※日吉駅方面へのアクセスを向上
 - ※土曜日15時台帰宅便の創設
- 日曜祝日の美山園部線の全便をスプリングスひよし経由とすることで、かやぶきの里からスプリングスひよしへのアクセスを向上
- 日曜祝日の大野線の起点を和泉から宮脇に延伸し、美山園部線との接続を実現
- これまでの火・木のみといった曜日限定の便を無くし、月～金、土、日祝の3パターンとして毎日運行
- 利用の少ない枝線の一部を車内デマンド方式として無駄を排除
- 知井線、美山園部線等の平日便の起点を知見口から学校前に変更することで、地域の拠点施設となる知井小学校跡地へのアクセスを向上

②料金体系改正

- 平成30年4月1日から、南丹市営バスの運賃体系をこれまでの距離制からゾーン制に移行
- 割引バス発行：事前に交付を受けた割引バスを運転手に提示すると区間料金が半額になる特例(市民、学生)

ゾーン制のイメージ図及び基準運賃表



南丹市営バス割引バスについて

平成30年4月1日からの南丹市営バスの運賃体系の改定に先立ち、2月1日から南丹市営バス割引バスの発行を行います。運賃が半額になるお得な制度ですので、お早めにご手続きをお済ませください。

＜交付対象となる方＞

- 南丹市内に住所のある方
又は
- 南丹市内に立地する学校に在籍する中学生以上の方
(学校教育法第1条に規定する学校)

＜手続きに必要なものなど＞

- 【必要なもの】運転免許証や学生証など対象者であることが確認できる公的な書類
- 【交付手数料】300円
- 【受付場所】本庁地域振興課、各支所地域推進課、美山町各振興会
- 【受付時間等】午前8時30分～午後5時(閉庁日を除く)

③バス情報の案内充実

- 明治国際医療大学付属病院での案内
- ・市営バスで通院できるように、具体的な時間帯、運賃、乗換バス停を整理し、病院待合室に掲出

曜日・料金	知見口 (自然文化村)	北 (かやぶきの里)	安掛 (道の駅付近)	宮脇	日吉駅	明治国際医療大学前駅	国際医療大学病院
月～金	6:24 市営バス(知井線・宮脇行き)	6:27	6:38	6:46	7:12 (250円) 市営バス(美山園部線・園部駅行き)	7:41 (410円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	7:44 (140円) JR(山崎本線・福知山行き)
月～金	7:46 市営バス(知井線・和泉行き)	7:49	8:00	8:08	8:39 (250円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	8:41 (410円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	8:48 (150円) 市営バス(胡麻線・国際医療大学病院前行き)
月～金	9:56 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	9:59	10:10	10:18	10:47 (660円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	10:52 (140円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	10:55 (140円) JR(山崎本線・福知山行き)
月～金	12:01 市営バス(美山園部線・園部駅行き)	12:04	12:15	12:23	12:49 (660円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	12:56 (140円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	12:59 (140円) JR(山崎本線・福知山行き)
月～金	14:56 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	14:59	15:10	15:18	15:47 (660円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	15:56 (140円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	15:59 (140円) JR(山崎本線・福知山行き)
月～金	16:56 市営バス(美山園部線・園部駅行き)	16:59	17:10	17:18	17:44 (660円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	17:58 (140円) 市営バス(美山園部線・日吉駅行き)	18:01 (140円) JR(山崎本線・福知山行き)

主な料金 ●JR嵯峨野(山陰)線… 日吉駅-鍼灸大学前駅 140円
●市営バス…【美山園部線】日吉駅-北 610円/日吉駅-知見口 660円/日吉駅-宮脇 410円
【胡麻線】日吉駅-鍼灸大学前駅・病院前駅 150円
【京北線】宮脇-和泉 150円 /【鶴ヶ岡線】和泉-鶴ヶ岡 150円
【知井線】宮脇-安掛 150円 / 宮脇-北・知見口 250円

○新ダイヤに対応した時刻表の全戸配布

南丹市営バス運賃(デマンドバス、民間路線を除く) 2018年4月1日～

この日からより便利になりました!

南丹市営バス時刻表

5つのゾーン 基準運賃表

月～土 胡麻・世木地域 P1～2
月～金 和井・平屋・五ヶ荘地域 P3～4
土 和井・平屋・五ヶ荘地域 P5～6
月～金 鶴ヶ岡・大野・宮脇地域 P7～8
土 鶴ヶ岡・大野・宮脇地域 P9～10
日・祝 日吉・美山地域 P11～12
日吉地域デマンドバス P13
美山地域デマンドバス P14

南丹市営バス運賃 振替帳

市営バスに関するお問い合わせ
本庁 地域振興課 TEL 0771-68-0019
支所 日吉支所 TEL 0771-72-0747
支所 美山支所 TEL 0771-75-1666

■南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業(日吉・美山地域) 報告書〔概要版〕

3. 事業の実施

④小学校での交通学習

- ・南丹市立殿田小学校4、5年生(36名)を対象に実施
- ・平成30年2月22日(木) 5限目～6限目
- ・目的
 - ①バスなどの、公共交通の利用経験の獲得
 - ②(交通を通じた)地域社会への認識を深めることによる社会性・主体性の向上
 - ③地域を走るバスを学ぶことによる地域社会への意識づけ
 - ④乗車時のマナー等を学ぶことによるマナー意識の向上
 - ⑤運転席からの死角を知ることによる交通安全意識の向上



初めて知ったことは何？

はじめて「公共交通」という言葉を知って、いろいろ便利ということが分かった。

バスの利用者が減少していることを初めて知った。

車椅子が乗れることを知った。もしお年寄りやベビーカーの人が乗ってきたら席を変わってあげたい。

運転席の鏡の数が多かった。

バスの運転席にも死角があることを知った。

バスの乗り方を初めて知った。

地域によって乗り方やお金の払い方がちがうことを知った。

インターネットで宣伝する。大きい看板を作る。

バス停を増やして、色々なところに止まれるようにする。

皆が行きたいところをおすすめする。

バスに楽しいイラストを描く。バス停に絵を貼ればいい。

バスをオシャレにする。イスをもっとふかふかにする。

運賃を安くする。

割引の日を作る。

バスの中で、お店を作る。自動販売機を入れる。

バスのイベントを作る。

子どもたちが「バスに乗ってみてください」と言う。

どうしたら、バスを沢山の人が利用してもらえる？

⑤検索システムの活用

- ・NAVITIMEへバスダイヤの情報提供を行い、スマホやパソコンでのバスダイヤ検索サービスの提供を開始



⑥運行管理の改善

○乗務員シフトの改善、今後の方向性

(現状と問題点)

- ・1日に7時間30分、カレンダー通りの労働時間であり、月給制である。ただし、拘束時間が長い上、昼間に空き時間等が生じる。この空き時間をどのように過ごしているのか、待機時間としなければならないのか、整理・確認が必要である。
- ・運行管理業務において、各事務所で雇用を増やして**点呼専門の人員を配置**するなど、昨年当初から点呼をしっかりとるなどの取組を始めている。

(改善策)

- ・運輸支局、労働基準監督署への相談を行い、**現状の運行体制で問題がないことを確認**した。

○利用者数の把握体制の改善

(現状と問題点)

- ・現状では、便ごとに利用者を把握しており、バス停ごとの利用状況が把握できていない。
- ・日吉事務所と美山事務所で日報の様式が異なるため、取得情報が異なる。

(改善策)

- ・南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの全便において、**利用状況を継続的に把握**するため、8月1日から乗務員にバス停ごとに乗車記録をつけてもらい利用状況を把握することとした。
- ・**日吉事務所と美山事務所で統一した様式**としている。